

4月から第2次村上市総合計画がスタート

やさしさと輝きに満ちた

「笑顔のまち村上」を目指して



【総合計画とは】
これからの村上市
をどのようにつっ
ていくのか、その方
向性を描いたまちづ
くりの指針となるも
のです。

第1次村上市総合計画が平成28年度をもって終了し、平成29年度から新たに第2次村上市総合計画がスタートします。

平成27年7月に市民や団体、有識者からなる村上市総合計画審議会を設置し、第2次村上市総合計画の策定について市長から審議会会長へ諮問しました。審議会では、市民アンケートなどを参考にしながら議論を重ね、パブリックコメントによる市民意見の聴取を経た後、平成28年11月に第2次村上市総合計画（案）を市長に答申しました。

その後、この答申案を基礎とした新たな総合計画の基本構想が、平成28年12月の市議会第4回定例会で議決されました。

今回、第2次村上市総合計画の基本構想の概要をお知らせします。

新たなまちづくりが
4月からスタートします

平成20年4月に5市町村が合併し、新村上市が誕生してから10年目を迎えようとしています。
平成21年に新村上市として初めて策定した第1次村上市総合計画は、「元気、eまち、村上市」を市の将来像として、豊かな地域づくりや元気で活力あるまちを目標としました。

「定住の里づくり」を重点戦略とした第1次村上市総合計画を引き継ぎながら、より市民が輝くまちへとステップアップしていくための新たな羅針盤（市政運営の総合的な基本方針）として、第2次村上市総合計画を策定しました。

第2次村上市総合計画の計画期間は、平成29～33年度の5年間で、市民とまちづくりの目標を共有し、計画的に行動していくための中期的な計画としています。

また、総合計画は、本市の最上位計画であり、各種計画や指針などを策定する際の基礎計画となります。

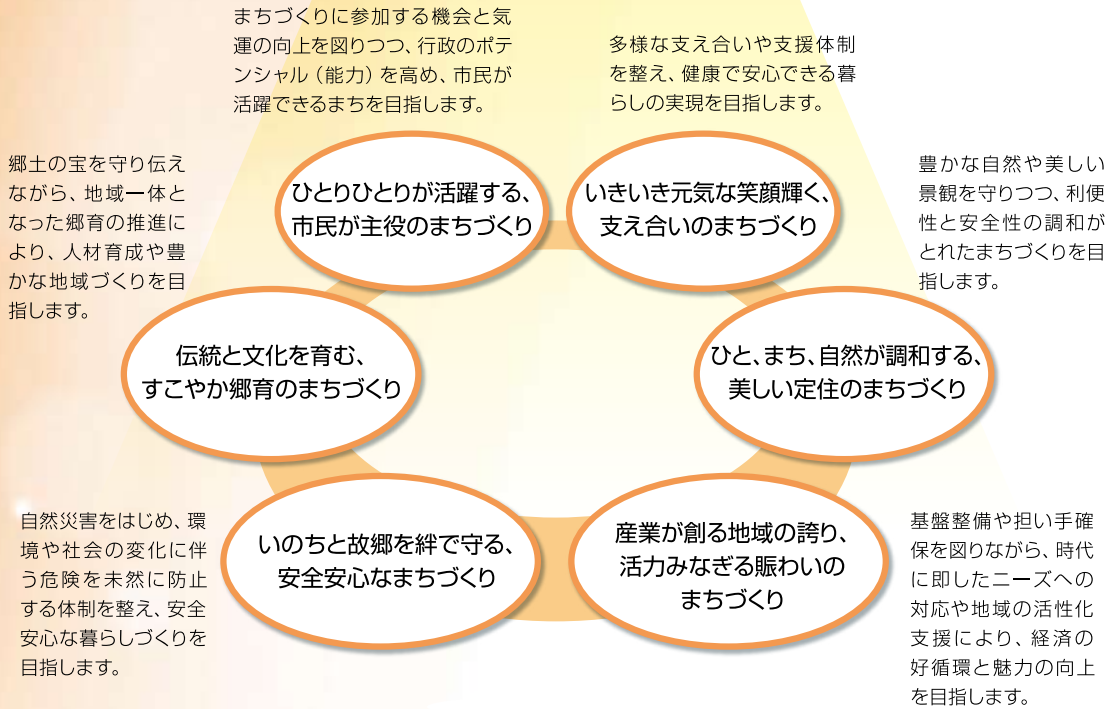
第2次村上市総合計画では、基本構想の体系を次のとおりとしています。

やさしさと輝きに満ちた
笑顔のまち村上

基本理念 まちづくりの基本テーマ



基本目標 まちづくりの方針



■ まちの将来像

まちの将来像には、美しい自然環境や伝統文化がある様子や、思いやりや支え合いが地域に広がっていく様子を『やさしさ』と表現し、産業や地域の発展、自信や誇りを『輝き』と、市の多方面の発展と市民の幸せが広がる様子を『笑顔』という言葉に込めて、将来目標とするまちの姿としていきます。

■ まちづくりの基本理念

基本理念は、市民と行政が協力し合うために大切にしなければならぬ基本的な考え方を示しています。『育む』『創る』『広げる』の三つの言葉をキーワードとして、まちづくりの意味を持たせていきます。

■ まちづくりの基本目標

市が目指す将来像に向けて、6つの基本目標を設定しています。この基本目標には分野ごとに政策が設定されており、各政策に基づき施策や事業が実施されます。

● 問い合わせ

政策推進課企画政策室

☎ 53・2111 (内線531)